

# 学術ポータル担当者研修 Day3

2011年8月26日（金）

国立情報学研究所

◆コーディネーター：

◆岡本真

◆ファシリテーター：

◆高久雅生、大向一輝、天野絵里子、  
田辺浩介、山本哲也、神原啓介

◆アシスタント：

◆有元よしの（ARG）、藤田方江（Code4Lib JAPAN）

# グループ討議での約束

---

みなさんは、念願だった課題サービスの企画・設計を担当する特命プロジェクトチームに任命されました。  
(^o^)

苦あれば楽ありですね。

やりたかった仕事に着手する機会が、みなさんに、ついに巡ってきたのです。

# グループ討議での約束

---

しかし、物事が思い通りに進まないのは人生の常です。

先月の組織内会議でみなさんが提案した企画は上司・同僚の反対にあい、残念ながら、却下されてしまいました。(T\_T)

そこで、みなさんは来月に開催される次回の会議に備え、プロジェクトメンバーで合宿を行い、対策を練ることにしました。

# グループ討議（7） 「サービス企画提案のブラッシュアップ」

---

9:30-11:00（90分）

昨日までに明らかになった課題、企画、設計、仕様を、  
「サービス企画」として、まとめあげましょう。

模造紙や付箋を使いましょう。パソコンできれいな資料をつくる必要はありません。

## グループ討議（8）

# 「サービス企画提案のブラッシュアップ」

11:00-12:00（60分）

チームメンバーを1名残し、他のメンバーは他のチームのテーブルを回り、他のチームのサービス企画に学びつつ、アドバイスをしましょう。残る1名は、訪ねてくる他のチームのメンバーに、自分たちのサービス企画を説明し、アドバイスをもらいましょう（40分）。

最後に受け取ったアドバイスをチームメンバーで共有しましょう（20分）。

# 《休憩》

---

12:00-13:15 (75分)

時間があれば、受け取ったアドバイスの共有と消化に務めましょう。

## グループ討議（9）

# 「サービス企画提案のブラッシュアップ」

---

13:15-14:15（60分）

最終案を確定します。新たな要素は、次のフェーズに送り、この時点までの要素だけで最終提案内容を確定しましょう。

提案には弁舌は必要ありませんが、練習は必要です。最終発表のリハーサルを行うことも考慮しましょう。

# 《休憩》

---

14:15-14:30 (15分)

時間があれば、発表のリハーサルを重ねましょう。



# グループ発表（4） 「サービス企画最終提案」

14:30-16:30（120分）

最後のセッションです。みなさんには、上司・同僚になってもらいます。他のチームの発表を真剣に聞いて、企画提案の可否を判断してください（内職禁止）。

発表を聞いた後は、上司・同僚として遠慮なく質問を浴びせましょう。

- ◆発表10分
- ◆質疑10分

この関係を維持・発展させましょう。

## 学術ポータル担当者研修 Day3

2011年8月26日（金）

国立情報学研究所

◆コーディネーター：

◆岡本真

◆ファシリテーター：

◆高久雅生、大向一輝、天野絵里子、  
田辺浩介、山本哲也、神原啓介

◆アシスタント：

◆有元よしの（ARG）、藤田方江（Code4Lib JAPAN）